2025年12月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年８月14日

上場会社名　株式会社ロココ　上場取引所　東
コード番号　5868　URL　https://www.rococo.co.jp
代表者（役職名）代表取締役社長　（氏名）長谷川　一彦
問合せ先責任者（役職名）常務取締役管理本部長　（氏名）水野　賢仁　（TEL）03(6851)0655
半期報告書提出予定日　2025年８月14日　配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：有
決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．2025年12月期第２四半期（中間期）の連結業績（2025年１月１日～2025年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	4,303	14.3	265	478.2	284	558.5	195	―
2024年12月期中間期	3,766	―	45	―	43	―	11	―

（注）包括利益　2025年12月期中間期　181百万円（　533.7%）　2024年12月期中間期　28百万円（　―%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円　銭	円　銭
2025年12月期中間期	52.40	51.60
2024年12月期中間期	3.13	3.07

（注）2023年12月期中間期については、中間連結財務諸表を作成していないため、2024年12月期中間期の対前年中間期増減率は記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期中間期	4,284	2,820	65.8
2024年12月期	4,341	2,750	63.3

（参考）自己資本　2025年12月期中間期　2,820百万円　2024年12月期　2,750百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
2024年12月期	―	0.00	―	30.00	30.00
2025年12月期	―	0.00			
2025年12月期（予想）			―	25.00	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2025年12月期の連結業績予想（2025年１月１日～2025年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	8,610	10.4	496	16.3	492	11.5	331	19.1	86.33

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　：　無

新規　　社（社名）　　、除外　　社（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期中間期	3,725,100株	2024年12月期	3,723,300株
②　期末自己株式数	2025年12月期中間期	ー株	2024年12月期	ー株
③　期中平均株式数（中間期）	2025年12月期中間期	3,724,833株	2024年12月期中間期	3,688,812株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、本決算短信とあわせて、決算補足説明資料を当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結会計期間 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
中間連結会計期間 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（第一種中間連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理） …… 10
（セグメント情報等） …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国の経済状況は、インバウンドの増加、雇用・所得環境の改善及び堅調な企業業績を背景として、景気は緩やかな回復基調が続きました。一方で、アメリカの政策動向、為替相場の変動、中東情勢を受けた資源価格の高止まり等、依然として先行きは不透明な状態が続いております。

情報サービス業界においては、労働人口の減少や業務効率化のニーズを背景に、デジタル技術を活用したDX推進に関する投資が引き続き高水準で推移しており、その傾向は今後も続くものと見込まれます。

このような市場環境の中、新規案件の獲得、既存取引先の増員、年度末スポット案件の受注等により、各事業の売上は好調に推移しました。利益面においては、売上増加に伴って売上総利益が増加し、販売費及び一般管理費は大きく増加せず抑制できた結果、前年同期比で利益が大きく増加しました。

以上の結果、売上高は、4,303,869千円（前年同期比14.3%増）、営業利益は、265,615千円（前年同期比478.2%増）、経常利益は、284,045千円（前年同期比558.5%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は、195,176千円（前年同期比1,590.1%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、当社グループは、2024年７月１日より経営管理区分を見直し、「クラウドソリューション事業」に区分されていたソリューション事業を「ITO&BPO事業」に区分変更しております。この変更に基づき、前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメント区分に組替えて開示しており、以下の説明も同様となっております。

① ITO＆BPO事業

当セグメントにおきましては、新規案件の獲得、既存取引先の増員、システム投資に伴う機器販売の受注等により、ITサービスマネジメント事業、カスタマーコミュニケーション事業、イベントサービス事業の売上及び利益が好調に推移しました。ソリューション事業においては、前期に大型の施設向けソリューション導入案件があった影響で、前年同期比で売上及び利益が減少しました。

以上の結果、売上高は、2,822,715千円（前年同期比12.2%増）、セグメント利益(営業利益)は、172,826千円（前年同期比492.3%増）となりました。

② クラウドソリューション事業

当セグメントにおきましては、企業におけるDX推進の流れにより、ServiceNow事業において新規契約を獲得し、売上及び利益ともに好調に推移しました。HRソリューション事業では、前期に既存顧客に対する大型改修案件があった影響で、前年同期比で売上及び利益が減少しました。システムソリューション事業では、2024年12月にファンクラブプラットフォーム運営事業を譲り受けた影響で売上が増加しました。

以上の結果、売上高は、1,415,800千円（前年同期比20.2%増）、セグメント利益(営業利益)は、93,702千円（前年同期比335.9%増）となりました。

③ その他

海外事業におきましては、外部顧客への売上高はやや減少したものの、グループ向けの開発保守案件の売上高が増加しました。費用面では、一部の子会社で、人員数増加や賃率上昇のため、人件費が増加しました。

以上の結果、売上高は、212,198千円（前年同期比5.9%増）、セグメント損失（営業損失）は、913千円（前年同期は4,732千円の損失）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（流動資産）

流動資産は、前連結会計年度末と比べ302,765千円減少し、3,139,826千円となりました。主な要因は、現金及び預金が299,433千円、売掛金及び契約資産が77,922千円それぞれ減少し、前払費用が74,802千円増加したことによります。

（固定資産）

固定資産は、前連結会計年度末と比べ246,085千円増加し、1,144,586千円となりました。主な要因は、投資有価証券が取得により213,000千円増加したことによります。

（流動負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べ43,021千円減少し、1,092,747千円となりました。主な要因は、未払費用が89,482千円減少し、買掛金が41,913千円増加したことによります。

（固定負債）

固定負債は、前連結会計年度末に比べ83,646千円減少し、371,861千円となりました。主な要因は、返済により長期借入金が96,752千円減少したことによります。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末と比べ69,839千円増加し、2,820,152千円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する中間純利益195,176千円の計上により利益剰余金が増加し、配当111,699千円により利益剰余金が減少し、為替レートの変動により為替換算調整勘定が13,771千円減少したためとなります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の業績予想につきましては、2025年２月14日に公表いたしました通期業績予想から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績予想につきましては、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後の様々な要因により予測数値と異なる可能性があります。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,927,316	1,627,882
売掛金及び契約資産	1,392,532	1,314,609
仕掛品	9,982	6,722
貯蔵品	2,214	2,349
その他	110,952	188,262
貸倒引当金	△406	－
流動資産合計	3,442,592	3,139,826
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	125,752	124,587
工具、器具及び備品（純額）	17,094	14,780
土地	9,506	9,506
有形リース資産（純額）	42,271	58,694
有形固定資産合計	194,625	207,569
無形固定資産		
ソフトウエア	28,778	31,308
無形リース資産	485	161
のれん	44,532	38,834
ソフトウエア仮勘定	－	4,585
無形固定資産合計	73,796	74,890
投資その他の資産		
投資有価証券	48,379	261,379
繰延税金資産	75,916	75,747
保険積立金	244,172	250,982
その他	264,861	277,266
貸倒引当金	△3,250	△3,250
投資その他の資産合計	630,079	862,126
固定資産合計	898,501	1,144,586
繰延資産		
社債発行費	496	347
繰延資産合計	496	347
資産合計	4,341,590	4,284,761

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年６月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	132,223	174,137
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	206,712	184,281
リース債務	13,597	16,660
未払法人税等	117,747	112,679
未払消費税等	166,731	103,264
未払金	67,887	62,560
未払費用	300,862	211,380
賞与引当金	12,188	12,918
役員賞与引当金	－	18,479
移転損失引当金	5,305	－
受注損失引当金	221	688
その他	92,290	175,696
流動負債合計	1,135,769	1,092,747
固定負債		
社債	15,000	5,000
長期借入金	285,098	188,346
リース債務	34,389	49,549
資産除去債務	39,701	39,956
退職給付に係る負債	23,272	21,313
役員退職慰労引当金	50,850	63,925
その他	7,196	3,770
固定負債合計	455,508	371,861
負債合計	1,591,277	1,464,609
純資産の部		
株主資本		
資本金	642,454	642,521
資本剰余金	575,957	576,024
利益剰余金	1,476,464	1,559,942
株主資本合計	2,694,876	2,778,489
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	55,432	41,660
その他の包括利益累計額合計	55,432	41,660
非支配株主持分	4	2
純資産合計	2,750,313	2,820,152
負債純資産合計	4,341,590	4,284,761

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2024年１月１日 至　2024年６月30日）	当中間連結会計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年６月30日）
売上高	3,766,751	4,303,869
売上原価	2,473,522	2,751,157
売上総利益	1,293,229	1,552,712
販売費及び一般管理費	1,247,288	1,287,096
営業利益	45,941	265,615
営業外収益		
受取利息及び配当金	289	880
助成金収入	7,665	5,972
保険配当金	2,807	4,111
保険解約返戻金	9,638	－
貸倒引当金戻入額	107	－
退職給付に係る負債戻入額	－	2,688
為替差益	－	8,144
その他	1,735	1,895
営業外収益合計	22,244	23,693
営業外費用		
支払利息及び社債利息	4,871	3,654
社債発行費償却	348	148
営業外手数料	2,344	1,448
為替差損	17,450	－
その他	32	11
営業外費用合計	25,048	5,263
経常利益	43,137	284,045
特別損失		
固定資産除却損	2,671	704
特別損失合計	2,671	704
税金等調整前中間純利益	40,465	283,341
法人税等	28,918	88,165
中間純利益	11,547	195,175
非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△0	△1
親会社株主に帰属する中間純利益	11,548	195,176

中間連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2024年１月１日 至　2024年６月30日）	当中間連結会計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年６月30日）
中間純利益	11,547	195,175
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	17,079	△13,772
その他の包括利益合計	17,079	△13,772
中間包括利益	28,627	181,403
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	28,627	181,404
非支配株主に係る中間包括利益	△0	△1

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2024年１月１日 至　2024年６月30日）	当中間連結会計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	40,465	283,341
減価償却費	28,153	23,136
のれん償却額	4,309	5,697
社債発行費償却額	348	148
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△107	△385
賞与引当金の増減額（△は減少）	1,965	1,423
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	14,782	18,479
受注損失引当金の増減額（△は減少）	805	467
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	4,131	△531
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	17,734	13,075
移転損失引当金の増減額（△は減少）	－	△5,305
受取利息及び受取配当金	△289	△880
支払利息及び社債利息	4,871	3,654
保険解約返戻金	△9,638	－
固定資産除却損	2,671	704
売上債権の増減額（△は増加）	113,955	75,287
棚卸資産の増減額（△は増加）	2,874	3,125
仕入債務の増減額（△は減少）	20,547	42,054
未払消費税等の増減額（△は減少）	4,880	△63,563
未払費用の増減額（△は減少）	17,326	△93,431
その他	△59,439	3,809
小計	210,347	310,306
利息及び配当金の受取額	289	880
利息の支払額	△4,951	△3,827
法人税等の支払額	△31,526	△92,713
法人税等の還付額	5,176	－
営業活動によるキャッシュ・フロー	179,335	214,645
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△23,101	△22,918
有形固定資産の取得による支出	△5,199	△6,073
無形固定資産の取得による支出	△5,200	△12,583
投資有価証券の取得による支出	－	△213,000
保険積立金の払込による支出	△7,327	△6,749
保険積立金の解約による収入	29,474	－
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,353	△261,324

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2024年１月１日 至　2024年６月30日）	当中間連結会計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年６月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△60,000	－
長期借入金の返済による支出	△365,218	△119,183
社債の償還による支出	△30,000	△10,000
リース債務の返済による支出	△17,101	△7,634
割賦債務の返済による支出	△13,104	△6,649
株式の発行による収入	212,113	135
配当金の支払額	△69,724	△111,398
その他	△850	△1,002
財務活動によるキャッシュ・フロー	△343,885	△255,732
現金及び現金同等物に係る換算差額	15,778	△13,937
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△160,124	△316,349
現金及び現金同等物の期首残高	1,847,713	1,601,137
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,687,589	1,284,788

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前中間連結会計期間（自　2024年１月１日　至　2024年６月30日）

当社は、2023年12月20日に東京証券取引所スタンダード市場に株式を上場しました。この上場にあたり、2024年１月16日に野村證券株式会社からオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資の払込を受け、資本金及び資本準備金がそれぞれ105,644千円増加しております。その他、新株予約権（ストックオプション）の権利行使による資本金及び資本準備金がそれぞれ397千円増加しております。

この結果、当中間連結会計期間末における資本金は642,071千円、資本剰余金は575,574千円となっております。

当中間連結会計期間（自　2025年１月１日　至　2025年６月30日）

該当事項はありません。

(第一種中間連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

	当中間連結会計期間 （自 2025年１月１日　至 2025年６月30日）
税金費用の計算	税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。 なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自　2024年１月１日　至　2024年６月30日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）２	合計	調整額	中間連結損益計算書計上額（注）３
	ITO&BPO事業	クラウドソリューション事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,516,015	1,177,535	3,693,550	73,200	3,766,751	－	3,766,751
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	127,186	127,186	△127,186	－
計	2,516,015	1,177,535	3,693,550	200,386	3,893,937	△127,186	3,766,751
セグメント利益（注）１	29,178	21,495	50,673	△4,732	45,941	－	45,941

（注）１．全社共通の費用は一定の比率で各セグメントに配賦しております。
２．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外事業（海外子会社で展開するソフトウエア開発、システム運用・保守業務）であります。
３．セグメント利益は営業利益と一致しております。

２　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自　2025年１月１日　至　2025年６月30日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）２	合計	調整額	中間連結損益計算書計上額（注）３
	ITO&BPO事業	クラウドソリューション事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,822,715	1,415,800	4,238,516	65,353	4,303,869	－	4,303,869
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	146,845	146,845	△146,845	－
計	2,822,715	1,415,800	4,238,516	212,198	4,450,714	△146,845	4,303,869
セグメント利益（注）１	172,826	93,702	266,529	△913	265,615	－	265,615

（注）１．全社共通の費用は一定の比率で各セグメントに配賦しております。
２．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外事業（海外子会社で展開するソフトウエア開発、システム運用・保守業務）であります。
３．セグメント利益は営業利益と一致しております。

２　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

３ 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、2024年7月1日より経営管理区分を見直し、「クラウドソリューション事業」に区分されていたソリューション事業を「ITO&BPO事業」に区分変更しております。この変更に基づき、前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメント区分に組替えて開示しております。